

令和4年度やさしいまちづくり支援事業 企画提案一覧

1 はじめの一步部門

No	企画提案事業名	グループ名	企画内容	代表者名	助成申請額 (単位:円)
1	これからつながる練馬deらいふ	これからっとらボin練馬	概ね60歳を対象とした、還暦祝いとセカンドステージの始まりを応援する「還暦式」を実施する。練馬の魅力や情報、地域活動、一緒に活動する仲間、生涯学習などの資源とつながる機会を創出する。	田口陽子	50,000
2	生きづらさを抱える方達を対象とした居場所づくり	地域の居場所ぬくぬく	障害や生きづらさを抱えるために、就業したものの仕事に行けなくなり家にひきこもっている方や、コロナ渦により仕事を失い家で過ごしている方を対象に、安心して気軽に集え、地域と繋がりを持てる居場所を作る。居場所を通じて、思いを話し合い、多世代の多彩な人々と交流し、学び合い、地域の情報交換などを行う。	佐々木協子	49,000
3	こども食堂運営	長さんこども食堂	子ども達の「孤食」「孤立」を防ぐため、地域全体で子ども達の健全な育成を見守るシステムとして、こども食堂を通して温かい食事と居場所を提供する。	田中長二	50,000
4	練馬産後ケアバランスボール	Collet(コレット)	バランスボールエクササイズによる産後ケアにより、体力が付き、産後特有のこころと身体の不調を整え、産後の身体を立て直す。また、社会的疎外感を感じやすい産後ママが集まる場を設けることで、コミュニケーションを図り、産後ママ同士が仲間となり、笑顔になることで産後クライシスや産後うつを防ぐ。	石本小百合	50,000
5	健康マージャン教室	上石神井健康マージャン教室	主に高齢者を対象に健康マージャン教室を開催し、地域におけるコミュニケーションの促進および地域住民の心身の健康維持向上に資する。	伊藤 克二	50,000

2 やさしいまちづくり活動助成部門

No	企画提案事業名	グループ名	企画内容	代表者名	助成申請額 (単位:円)
1	多様な子ども達が、共に輝く居場所を作る	ねりま笑店街実行委員会・ねりまキッズボランティア	障がいのある子もいない子も、学校が苦手な子もそうでない子も、共に交流できる居場所を作る。同じ目的に向かって子ども達主体で活動し、個人が力を発揮し、互いに成長する場を提供する。子ども達が企画する防災体験イベントを開催。チラシ作成や疑似通貨デザイン、ブース運営をする。	清水利明	100,000
2	パラスポーツを通じた障害のある人、ない人にとっての居場所づくり	練馬区パラスポーツ研究会	練馬区内の障害者スポーツ指導員の資格を持つ方々を集め、障害者スポーツの普及啓発を行うとともに、講演会・イベントを行うことで資格者のスキルアップを目指す。今年度は、そのスキルを障害のある方々に伝え、イベントに参加するだけでなく、進行や運営ができるようスキルアップを実践することで、居場所づくりを行う。	青柳 直美	100,000
3	輝こうネットワーク	輝こうネットワーク	コロナ禍で減ってしまった地域の交流の場を提供するとともに、新たに求められるデジタル機器の利用推進（スマホ教室）を図る。これからの人生のリスクを考える場づくり（終活セミナー）を開催する。	西岡 恭史	100,000
4	多世代交流ひろば	ミライノトピラ	地域で孤立しがちな子育て世代から高齢者まで多世代の交流を促し、地域コミュニティの形成を図る。週に2回多世代コミュニティひろばを開催。小学生を対象とした学習支援（長期休み）・工作教室・無料コンサート等を実施する。	池戸 としこ	100,000
5	みんなで元気！ フレイル予防	ゆうゆう倶楽部	フレイル予防体操を地域に広げるとともに、高齢者が歩いて行ける場所に交流の場を提供する。『通いの場』を設け、地域住民相互の協力・交流により、健康増進及び体力や認知能力の維持向上を図る。	水谷 智子	100,000
6	まちのふぁそらしど♪	Music Quality in Nerima オケビフィットネス部	プロ音楽家による演奏会を通じ、交流を深め地域づくりを行う。地域で孤立しがちな子育て世代やコロナ禍で家で生活する機会が多くなった人等が、つながれる機会を増やすイベント開催やオンラインによる配信を行う。今年度より区内子ども病院にも音楽を届ける活動を新たにはじめる。	多田 奈美	100,000
7	居場所活動による社会的孤立防止と地域支援	ハッピーお茶家	地域で孤立しがちな社会的援助が必要な家庭、不登校児、高齢者、障がい者の方々と地域をつなげ、孤立の防止を図っていく。東大泉の空き家を活用し、毎月子ども食堂、居場所支援カフェ等を開催する。	横谷 恭子	100,000
8	健康長寿のまちづくり	元気アッププログラム	フレイル予防体操を通じて、地域住民の出会いの場の提供および認知症予防に取り組む。現在は大泉地区の2か所の固定場所でフレイル予防体操や口腔ケア、認知症予防を行っている。今後は、健康維持を図るために「自分の体を知ろう」をテーマに「体の記録と記憶をつける」ためのオリジナル手帳を作成し参加者に配布予定。	岡本 敬子	100,000
9	大学生による居場所づくり及び学習支援	はじまりの場所	学校で課題を抱える子どもたちが楽しく素で居られる居場所の創出および経済的な理由で望む学習が受けられない子どもたちの学習支援を実施する。大泉の拠点2か所で実施。これまで毎週木曜日での実施だったが、令和4年5月からは、毎週木曜日・土曜日に増やして取り組む。	市橋 宗一郎	100,000
10	練馬囲碁ボール普及会	練馬囲碁ボール	地域の高齢者等の見守り、仲間づくりの機会の提供、居場所となること、介護・認知症の予防等を目的に囲碁ボールを実施する。はつらつセンター豊玉を中心に、月に2回程、定例的に実施予定。また、体験会も開催し「囲碁ボール」をPRし、競技者を増やすことにも取り組む。	竹内 善治	100,000
11	認知症カフェ練馬	認知症を考えるカフェ練馬	認知症への疑問や不安の軽減や孤立の防止等を目的に、MCI（軽度認知障害）、介護保険申請前の当事者やその家族等を対象に、医師や薬剤師によるミニ講演会や個別相談、ケアマネや関係者との情報交換会などを行う。	仲田 修三	100,000